

香我美トレーニングセンター非構造部材耐震化工事

図面番号	図面名	図面番号	図面名
A ー 00	図面目録	A ー 23	改修展開図(2)
A ー 01	特記仕様書(建築改修工事編)(1)	A ー 24	改修展開図(3)
A ー 02	特記仕様書(建築改修工事編)(2)	A ー 25	建具表(1)
A ー 03	特記仕様書(建築改修工事編)(3)	A ー 26	建具表(2)
A ー 04	特記仕様書(建築改修工事編)(4)	A ー 27	建具表(3)
A ー 05	特記仕様書(建築改修工事編)(5)	A ー 28	建具表(4)
A ー 06	特記仕様書(建築改修工事編)(6)	A ー 29	競技場床塗替図
A ー 07	特記仕様書(建築改修工事編)(7)	A ー 30	競技場床塗替図(床伏図)
A ー 08	特記仕様書(建築改修工事編)(8)	A ー 31	天井仕上・目隠パネル撤去図
A ー 09	特記仕様書(建築改修工事編)(9)	A ー 32	外構・周辺工作物劣化リスト
A ー 10	特記仕様書(建築改修工事編)(10)	A ー 33	家具・その他固定金物リスト(1)
A ー 11	付近見取図、配置図	A ー 34	家具・その他固定金物リスト(2)
A ー 12	仕上表	A ー 35	トイレ廻り詳細図・展開図(既存)
A ー 13	1階改修平面図		
A ー 14	2階改修平面図		
A ー 15	屋根伏図		
A ー 16	立面図(1)既存	E ー 01	特記仕様書
A ー 17	立面図(2)既存	E ー 02	照明設備リスト・配置図
A ー 18	立面図(1)改修		
A ー 19	立面図(2)改修		
A ー 20	矩計図		
A ー 21	天井改修図		
A ー 22	改修展開図(1)		

[illegible]

※特記事項	 株式会社 かめお設計 KAMEO ARCHITECTURAL OFFICE 高知市一ツ橋町2丁目5番地2 PHONE 088-822-0597 FAX 088-822-0553 一級建築士事務所（高知）登録第51号 一級建築士登録第78574号	DRAWN BY 高知市一ツ橋町2丁目5番地2 PHONE 088-822-0597 FAX 088-822-0553 一級建築士事務所（高知）登録第51号 一級建築士登録第78574号	CHECKED BY 亀尾 明宏	DATE 亀尾 明宏	工事名 香我美トレーニングセンター非構造部材耐震化工事	NO A-02
					図面名 特記仕様書（建築改修工事編）（2）	SCALE

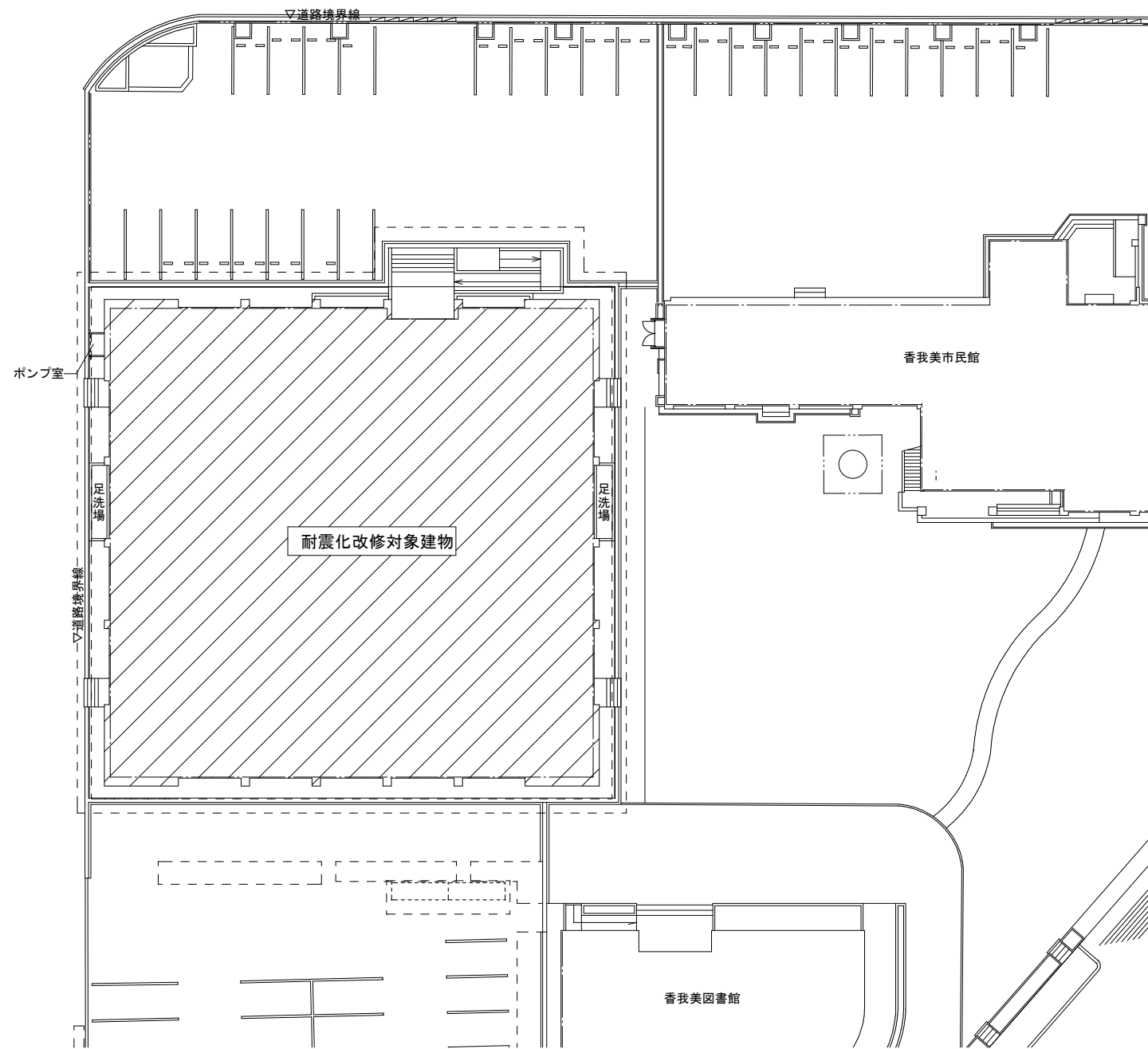
※特記事項	・鋼製軽量建具 性能値等 簡易気密型ドアセット（建具符号：） 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級（）（建具符号：） 断熱ドア・断熱サッシ[G] 断熱性の等級（）（建具符号：） 材料 鋼板 ・亜鉛めっき鋼板 ・ビニル被覆鋼板 ・カラー鋼板 ・ステンレス鋼板 ステンレス鋼板 ※SUS304 SUS430JIL又はSUS443J1 召合わせ、縦小口包み板等の材質 ※鋼板 ・（） ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL ・No.2B 鋼板類の厚さ ※改修標準仕様書（表5.5.1）による ・（） 標準型鋼製建具の形式及び寸法 ※建具表による ・（） ・ステンレス製建具 性能値等 簡易気密型ドアセット（建具符号：） 外部に面する建具の耐風圧性 ※G－4 ・S－5 ・S－6 防音ドア・防音サッシ 遮音性の等級（）（建具符号：） 断熱ドア・断熱サッシ[G] 断熱性の等級（）（建具符号：） 材料 ステンレス鋼板 ※SUS304 SUS430JIL又はSUS443J1 ステンレス製のくつずりの仕上げ ※HL ・No.2B 表面仕上げ ※HL仕上げ ・鏡面仕上げ ・（） ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ ・木製建具 建具材の加工、組立時の含水率 ※A種 ・（） 建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※「1(各章共通事項)：室内空気汚染(揮発性有機化合物)対策」による ・フラッシュ戸 表面材の合板の種類（） ・かまち戸 かまち樹種（） 鏡板樹種（） 見込み寸法（） ・ふすま 種別（Ⅰ型 ・Ⅱ型） ふすま紙上張り（押入等の裏側以外）（・鳥の子 ・新鳥の子又はビニル紙程度） 縁仕上げ（・塗り縁 ・生地縁（素地）・生地縁（ウレタンクリアー塗装）） ・戸ぶすま ・紙張り障子 枠及びくつずりの材料 ・（） ・図示 ・建具用金物 金物の種類及び見え掛り部の材質等 ※改修標準仕様書表5.8.1により適用は建具表による 金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※改修標準仕様書表5.8.2による 樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※改修標準仕様書表5.8.3による 木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ※改修標準仕様書表5.8.4による 木製建具に使用する戸車及びレール ※改修標準仕様書表5.8.5による 握り玉及びレバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置 ※建具表による ・（） 錠前類、クローザ類の材質等 ※改修標準仕様書表5.8.1による ・鍵 マスターキー ・製作する ・製作しない ・既存のマスターキーに合わせる その他の鍵 ※各室3本1組 鍵箱 ※無 ・有 ・自動ドア開閉装置 性能 ※改修標準仕様書表5.10.1による ・（） シャッターの種類 ・管理用シャッター 耐風圧強度（）pa ・外壁用防火シャッター 耐風圧強度（）pa ・屋内用防火シャッター ・防煙シャッター 開閉機能方式の種類 ※電動式（手動併用） ・手動式 安全装置 電動式シャッターの急降下制動装置、急降下停止装置 ※建具表による ・（） 電動式シャッターの障害物感知装置 ※建具表による ・（） 屋内用防火シャッター、防煙シャッターの危害防止装置 ※建具表による ・（） 管理用シャッターのシャッターケース ・設ける ・設けない スラット及びシャッターケース用鋼板 鋼板の種類 ・JIS G 3302（溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯） ・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯） めっきの付着量 ※Z12又はF12 ・（） ガイドレール、まぐさ、雨掛りに用いる座板及びカバー、スイッチボックス類のふたの材質 ステンレス鋼板 ※SUS304 SUS430JIL又はSUS443J1	・軽量シャッター 開閉方式の種類 ※手動式 ・電動式（手動併用） 耐風圧強度（）pa 安全装置 電動式シャッターの障害物感知装置 ※建具表による ・（） スラットの材質 ・JIS G 3312（塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯） めっきの付着量（※Z06又はF06 ・） ・JIS G 3322（塗装溶融55%Zn-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯） めっきの付着量（※AZ90） スラットの形状 ・インターロック型形 ・オーバーラッピング形 ・ガラス 合わせガラス 特性による種類 Ⅰ類 ・Ⅱ-1類 ・Ⅱ-2類 ・Ⅲ類 強化ガラス 特性による種類 Ⅰ類 ・Ⅱ類 熱線吸収板ガラス 性能による種類 1種 ・2種 複層ガラス 断熱性による区分 T1 ・T2 ・T3 ・T4 ・T5 ・T6 日射取得性、日射遮へい性による区分 G ・S 乾燥気体の種類 ・空気 ・アルゴン 熱線反射ガラス 日射遮へい性 1種 ・2種 ・3種 耐久性 A種 ・B種 ・ガラスの留め材及び溝の大きさ 建具の種類 ガラス留め材 ガラス溝の大きさ（mm） アルミニウム製 ※シーリング材 ・ガスケット ※グレイジングチャンネル形 鋼製及び鋼製軽量 ※シーリング材 ・ステンレス製 ※シーリング材 ・樹脂製 ・シーリング材 ・ガスケット ※グレイジングチャンネル形 ・ガラスブロック積み 表面形状 呼び寸法 厚さ 色調 目地幅（mm） 伸縮調整目地（mm） 防火性能 正方形 125×125 80 ・ ・ ※8～15 外側 ※6m以下ごとに幅10～25 ※無し 200×200 95 ・ ・ ※15～25 ※15以下 ・有り 320×320 95 ・ ・ ※6以上 長方形 250×125 80 ・ ・ ※6以上 320×160 95 ・ ・ ・建築窓ガラス用フィルム 種類 記号 その他の性能値等 ※衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム ※G1-1 ・G1-2 品質 JIS A5759による	6 内装改修工事 ・改修範囲 既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲 ※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示 既存天井の撤去に伴う取合い部の壁面の改修 ※既存のまま ・図示 ・既存床の撤去及び下地補修 ビニル床シート等の除去 ※仕上げ材のみ（接着剤とも） ・下地モルタルとも（※図示の範囲 ・撤去範囲全て） 合成樹脂塗床材の除去工法 ・機械的除去工法 ・目荒し工法 改修後の床の清掃範囲 ・（） ・図示 既存のコンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4章外壁改修工事による ・既存壁の撤去及び下地補修 間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 ※改修標準仕様書4.4.9によるモルタル塗り （塗り厚 25mm を超える場合の処置 ※図示 ・（）） ・施工一般 材料のホルムアルデヒド放散量 ※1 各章共通事項 室内空気汚染(揮発性有機化合物)対策 による ・木材[G] 本工事に使用する木材は、高知県内産材（高知県内の森林から生産された木材）を使用するものとする。但し、これにより難しいものは監督員の承認を得て使用すること。 日本農林規格JAS以外の材料を使用する場合は、日本農林規格の品質基準に準じたものとなっていることを証明する資料を監督職員に提出すること。 ・代用樹種 ※使用できない ・使用箇所（） 間伐材等の適用 ・使用する（使用箇所） 木材の含水率 ※A種 ・B種 （以降の表に記載のある場合はその数値を優先する） ・製材[G] ・JAS 1083-5 製材-第5部に基づく下地用製材 施工箇所 寸法（mm） 等級 形状 含水率 保存処理 間伐材等の適用 ※2級 ・JAS 1083-2 製材-第2部に基づく造作用製材 施工箇所 寸法（mm） 等級 形状 含水率 保存処理 間伐材等の適用 見え掛り面 ※上小節 ※A種 ・B種 見え掛り面以外 ※小節以上 ※A種 ・B種 ・JAS 1083-6 製材-第6部に基づく広葉樹製材 施工箇所 寸法（mm） 等級 形状 含水率 保存処理 間伐材等の適用 ※1等 ※10%以下 ・A種 ・B種 ・JAS 1083（製材）以外の製材 施工箇所 寸法（mm） 材面の品質 防虫処理 防腐・防蟻処理 含水率 間伐材等の適用 造作材の場合 ※A種 ・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 施工箇所 品名 樹種 寸法（mm） 見付け材面 見付け材面の品質 間伐材等の適用 ※1等 ・2等 ・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材 施工箇所 品名 化粧薄板の樹種 芯材の樹種 寸法 化粧薄板の厚さ（mm） 見付け材面 見付け材面の品質 間伐材等の適用 ※1等 ・2等 ・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材 施工箇所 樹種 寸法（mm） 見付け材面の品質 含水率 間伐材等の適用 ※15%以下 特記仕様書（建築改修工事編）（4） 令和4年度版 高知県土木部建築課	工事名 香我美トレーニングセンター非構造部材耐震化工事 図面名 特記仕様書（建築改修工事編）（4） NO A-04 SCALE

[illegible]

8-2 コン クリ ート 工 事	・圧接完了後の試験 全数試験 ・行う ※超音波探傷試験 適用箇所 ・図示 ()	外観試験 ※行う (全数) [8. 3. 9]	・コンクリートの打込み 工法等	部位等のコンクリートの打設工法の指定 [8. 2 1. 8][8. 2 3. 9]	アンカーボルト及びナットのねじの公差域クラス及び仕上げの程度 (7. 2. 4)(表 7. 2. 9) ・ JSS Ⅱ 13-2004 「 (社) 日本鋼構造協会規格 / 建築構造用転造ねじアンカーボルト ナット・座金のセット」 適用箇所 ・ () ・図示 ・標準仕様書 表 7. 2. 3 による 適用箇所 ・ () ・図示 形状、寸法 (7. 1 0. 3) 構造用 ・ () ・図示 建方用 ・ () ・図示
	・割製補強筋	仕 様 ・ () ・図示 [8. 2 1. 6][8. 2 2. 7]		補強工事 工法の種類 適用箇所 ・現場打ちコンクリート 壁の増設工事 ・工法指定なし ・図示による () ・流込み工法 8. 21. 8 (1) (7). (2) ・全ての増設壁 ・図示による () ・圧入工法 8. 21. 8 (1) (4). (3) ・全ての増設壁 ・図示による () ・ ・図示による ()	
	・コンクリートの気乾単位 容積質量による 種類及び強度	普通コンクリートの設計基準強度 [8. 1. 3 ~ 4] (表 8. 1. 2) 設計基準強度 (N/mm ²) ・ 24 スランブ 適用箇所		・柱補強工事 (溶接金網巻き及び 溶接閉鎖 7-7' 巻き工法) ・工法指定なし ・図示による () ・流込み工法 8. 21. 8 (1) (7). (2) ・全ての増設壁 ・図示による () ・圧入工法 8. 21. 8 (1) (4). (3) ・全ての増設壁 ・図示による () ・ ・工法指定なし ・図示による () ・流込み工法 8. 21. 8 (1) (7). (2) ・圧入工法 8. 21. 8 (1) (4). (3)	
	・コンクリートの種類	類 別 ※Ⅰ類 ・Ⅱ類 [8. 1. 3] (表 8. 1. 1)		鉄筋コンクリート柱の溶接金網巻き工法及び溶接閉鎖フープ巻き工法での型枠等 [8. 2 3. 6] 柱頭柱脚の隙間部間の型枠 ・発泡プラスチック保温材等を埋込む () 柱頭柱脚の隙間寸法 () ・図示 既存柱外周部あと打ちコンクリート又はモルタルの厚さ () ・図示	・溶接材料 溶接材料 [8. 2. 1 0] ・改修標準仕様書 8. 2. 10 (1) (2) による。 ・改修標準仕様書 8. 2. 10 (1) (2) 以外の溶接材料 材料及び使用箇所 ・ () ・図示
	・セメント	種 類 ・普通ポルトランドセメント又は混合セメントの A 種 使用部位 () 普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210 に示された規定の他、水和熱が 7 日目で 352 J/g 以下、かつ 28 日目で 402 J/g 以下のものとする。 ・高炉セメント B 種 [G] 使用部位 () ・フライアッシュセメント B 種 [G] 使用部位 () ・ ()	・補強工事後の 仕上げ	・ () ・図示 [8. 2 1. 1 0] (表 8. 2 3. 7)	・ターンバックル 種類 建築用ターンバックル胴 ・割枠式 建築用ターンバックルボルト ・羽子板ボルト ねじの呼び ・ () ・図示 (7. 2. 6)
	・骨材	アルカリシリカ反応性による区分 ※ A ・ B ・再生骨材 H [8. 2. 5]	・鉄骨製作工場	鉄骨製作工場の加工能力 [8. 1. 6] ※建築基準法第 77 条の 56 に基づき国土交通大臣から性能評価機関として指定を受けた (株) 日本 鉄骨評価センター及び (株) 全国鉄骨評価機構 (IIB (社) 全国鉄構工業協会) の「鉄骨製作工場の 性能評価基準」に定める () グレードとして国土交通大臣から認定を受けた工場又は 同等以上の能力のある工場 ・監督職員の承諾する工場 (標準仕様書 7. 1. 1 以外の適用範囲に限る)	・床構造用のデッキ プレート 材質、形状及び寸法 (7. 2. 7) ・構造床 ・合成スラブ ・床型枠用
	・混和材料	・混和剤 種 類 ・改修標準仕様書 8. 2. 5 (4) (a) による () ・混和材 種 類 ・改修標準仕様書 8. 2. 5 (4) (b) による () [8. 2. 5] (表 8. 9. 1)	・施工管理技術者	・適用する ・適用しない [8. 1. 6]	
	・軽量コンクリート	種 別 ・ 1 種 使用部位 () ・ 2 種 使用部位 () 適用箇所 ・ () ・図示 [8. 9. 2] (表 8. 9. 1)	・鋼材	種類等 [8. 2. 8] (表 8. 2. 7) 種類の記号 適用箇所 (主要な部分) 規 格 ・ JIS 規格による ・ JIS 規格による ・ JIS 規格による ・ JIS 規格による ・ JIS 規格による ・ JIS 規格による	・柱底均しモルタル モルタルの種類 [8. 2. 1 2] ※無収縮モルタル () 無収縮モルタルの材料及び調合 材料、調合等 [8. 2. 1 2] ・改修標準仕様書 8. 2. 12 による () 品質及び試験方法 ・改修標準仕様書 表 8. 2. 10 による () 工法の種別 (7. 1 0. 3) (表 7. 1 0. 2) ・標準仕様書 表 7. 10. 2 (※ A 種 [モルタル厚さ 50] ・ B 種 [モルタル厚さ 30]) による
	・構造体用モルタル	圧縮強度 () フロー値 () [8. 2. 6]	・高力ボルト	有効細長比 (圧縮材に限る) () ・図示 高力ボルトの区分 [8. 2. 9] (表 8. 1 4. 2) ・トルシア形高力ボルト セットの種類 ・ 2 種 (S10T) () ・ JIS 形高力ボルト セットの種類 ・ 2 種 (F10T) () 高力ボルトの径 () ・図示 [8. 2. 9] ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ・構造関係共通図 (鉄骨標準図) 1-1 縁端距離及びボルト間隔 による [8. 1 3. 2] すべり係数試験 ※行わない ・行う 試験方法等 () ・図示 [8. 1 4. 2]	・スタッド 材質、形状及び寸法 [8. 2. 1 1] ※頭付きスタッド JIS B 1198 呼び名等 呼び 名 呼び長さ (mm) 適用箇所 ・ ・ ・
	・無筋コンクリート	適用箇所 [8. 2. 5] (表 8. 1 1. 1) ・標準仕様書 6. 14. 1 (4) による箇所 ・標準仕様書 6. 14. 1 (4) 以外の箇所 ・図示による () 設計基準強度 ・ 18 (N/mm ²) () スランブ ・ 15cm ・ 18cm ()	・普通ボルト	ボルト及びナット の材料 [7. 2. 3] ・標準仕様書 表 7. 2. 3 による () 座 金 ・標準仕様書 7. 2. 3 (4) による () [7. 2. 3] ボルトの径 () ・図示 [7. 2. 3] ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 ・構造関係共通図 (鉄骨標準図) 1-1 縁端距離及びボルト間隔 による [8. 1 3. 2]	・柱組 ・実施する ・実施しない [8. 1 3. 1 0]
	・ひび割れ誘発目地	目地寸法 ・標準仕様書 9. 7. 3 による () (6. 6. 4) (9. 7. 3) 間隔・位置・形状 () ・図示 (6. 8. 1)	・溶融亜鉛めっき 高力ボルト	セットの種類 [8. 2. 9] (表 8. 2 0. 4) ・ 1 種 (F8T 相当) () 溶融亜鉛めっき高力ボルトの径 () ・図示 [8. 2. 9] 溶融亜鉛めっき高力ボルトのボルト孔の径 ・審査 (評定又は大臣認定) を受けた内容による [8. 1 3. 8] ・ () ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 [8. 1 3. 2] ・構造関係共通図 (鉄骨標準図) 1-1 縁端距離及びボルト間隔 による ・ () 摩擦面の処理 [8. 2 0. 5] ・ブラスト処理 (表面粗度 50 μ m Rz 以上) ・りん酸塩処理 ・ ()	・溶接接合 開先の形状 [8. 1 5. 4] ・図示 ・構造関係共通図 (鉄骨標準図) 1-2 による ・ () スカラップの形状 [8. 1 5. 7] ・図示 ・構造関係共通図 (鉄骨標準図) 1-4 による ・ () エンドタブの切除する部分 [8. 1 5. 7] ・見え掛り部となる部分 ・ () ・図示 ・見え隠れ部となる部分 ・ () ・図示 ・切除する部分なし 溶接部の余盛り高さ [8. 1 5. 7] ※ (社) 日本建築学会「 JASS6 鉄骨工事」付則 6「鉄骨精度検査基準」付表 3 [溶接] による ・ () エンドタブ・裏あて金 ※鋼材の鋼種は SN-B とし、引張強さによる区分は母材と同等とする
	・コンクリートの仕上り	合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ [8. 1. 4] (表 8. 2. 7) (表 8. 1. 4) 種 別 適用箇所 ・ A 種 ・ B 種 ・ C 種 コンクリートの仕上りの平たんさ ・ a 種 ・ b 種 ・ c 種 [表 8. 1. 5]	・アンカーボルト	適 用 (7. 2. 4) (7. 1 0. 3) ・構造用アンカーボルト 材 質 ・ ABR400 ・ ABR490 適用箇所 () ・図示 ・建方用アンカーボルト 材 質 ・ SS400 () 適用箇所 () ・図示 ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 [8. 1 3. 2] ・構造関係共通図 (鉄骨標準図) 1-1 縁端距離及びボルト間隔 による ・ ()	・特記仕様書 (建築改修工事編) (7) 令和 4 年度版 高知県土木部建築課 令和 年 月 工事 令和 5 年 7 月改正
	・打増し厚さ (打放し仕上げ部)	・打放し仕上げの打増し厚さ (外部に面する部分に限る) [8. 7. 8] ・ 20mm () ・打放し仕上げの打増し厚さ (内部に面する部分に限る) ・ 10mm ・ 20mm ()			
	・型枠	せき板の材料 [G] 及び厚さ [8. 2. 7] 合板 (・ 12mm ・ 15mm) () 断熱材の兼用 ・行わない ・行う (6. 8. 2) MCR 工法用シート ・用いる (6. 8. 2) 打増し厚さ ・ 20mm () 打増し範囲 () ・図示 スリーブの材種 [8. 2. 7] (表 8. 2. 6) ・改修標準仕様書 8. 2. 7 (7) (4) 及び改修標準仕様書 表 8. 2. 6 による () 加工及び組立 [8. 7. 8] ・シアコネクターをセパレーターとして使用 (使用箇所 :)			
	・コンクリートの単位水量 測定	実施要領 ・構造関係共通図 (構造関係共通事項) 構 - 4 施工方法等計画書関連等 コンクリートの 単位水量測定による ・ ()			

[illegible]

※特記事項	 株式会社 かめお設計 KAMEO ARCHITECTURAL OFFICE	DRAWN BY.	CHECKED BY.	DATE	工事名	香我美トレーニングセンター非構造部材耐震化工事	NO	A-09
		高知市一ツ橋町2丁目53番地2 PHONE 088-822-0597 FAX 088-822-0553 一級建築士事務所（高知）登録第51号 一級建築士登録第78574号 亀尾 明宏	図面名	特記仕様書（建築改修工事編）（9）	SCALE			



配置図 S=1/300



付近見取図

※特記事項	 株式会社 かめお設計 KAMEO ARCHITECTURAL OFFICE	DRAWN BY 高知市一ツ橋町2丁目5-3番地2 PHONE 088-822-0597 FAX 088-822-0553 一級建築士事務所(高知) 登録第51号 一級建築士登録第78574号 亀尾 明宏	CHECKED BY	DATE	工事名 香我美トレーニングセンター非構造部材耐震化工事	NO A-11
					図面名 配置図、付近見取図	SCALE 1/300

設計概要

工事名称
工事場所
構造概要

香美郡 香我美町
1階 鉄筋コンクリート造
2階 鉄骨造
基礎 鉄筋コンクリート直接基礎

外部仕上表

外壁	合板型枠コンクリート打放し 吹付タイル & E ｽﾊﾟｰﾝﾌﾘｰﾄ ㊦100 吹付タイル アスベスト含有 レベルⅢ	玄関庇	先 裏	耐候性鋼板 ㊦23 ヲヱガーコート処理 フレハロレン吹付 カラーアルミｽﾊﾟｰﾝﾄﾞﾚｰﾙ
腰	合板型枠コンクリート打放し H=500	ホー ス	床	100角ジキタイル貼
屋根	長尺カラー鉄板 ㊦0.4 瓦棒 通し吊子 ㊦0.5	大 走	リ	モルタルコテ押エ
軒裏	石綿ケイ酸カルシウム板 ㊦6 吹付タイル アスベストみなし含有			
軒先	ALC板 ㊦50 吹付タイル			

内部仕上表

	床	巾木	壁	天井	天井高	室高	備 考
玄関	100角磁器タイル貼	テラソーブロック H=150	モルタルコテ押エ 塗替 EP塗装 EPスリ	ジフトーン ㊦9 天井撤去 アスベストみなし含有	2.850		木部 OP 家具補強 下駄箱 スノコ
ホール	カラークリート塗リ	ビニールソフト巾木 H=100	同 上	同 上 天井撤去 アスベストみなし含有	2.700		木部 OP 家具補強 下駄箱 換気扇
競技室	鋼製床組 ラン合板 ㊦12 積層フローアー ㊦18 床塗替 サニター掛 LCスリ (サクラ)	木製 H=100 CL	下部 米松貼緑甲板 ㊦150S、CL塗装 (FL+1200) 上部 有孔磁合板 ㊦6 (寒冷沙裏貼) グラスアルミ ㊦50 充填 天 井 撤 去 ; 成型吸音板のみ 木毛板 ㊦25 見出し EP (H型アルジヨナー付) 一部 FX型吸音板 イーティール 貼リ B-202			○ ₂₊	木部 CL 鉄部 OP カテナBOX ステンレスカーテンレール (サッシ)
管理室 放送室	モルタルコテ押エ エンビ系タイル ㊦5 ㊦2 床改修 アスベストみなし含有	ビニールソフト巾木 H=100	有孔磁合板 ㊦6 (寒冷沙裏貼) グラスアルミ ㊦50 充填 天 井 撤 去 ; 成型吸音板のみ 木毛板 ㊦25 見出し EP (H型アルジヨナー付) 一部 FX型吸音板 イーティール 貼リ B-202	有孔磁合板 ㊦6 (寒冷沙裏貼) グラスアルミ ㊦50 充填 天 井 撤 去 ; 成型吸音板のみ 木毛板 ㊦25 見出し EP (H型アルジヨナー付) 一部 FX型吸音板 イーティール 貼リ B-202	2.700	○ ₁₊ ○ ₁₊	木部 OP カウンター
更衣室	同 上	同 上	モルタルコテ押エ EPスリ	ジフトーン ㊦9 天井撤去 アスベストみなし含有	2.300	○ ₂₊	木部 OP 棚
シャワー室	25角磁器モザイクタイル貼		100角カラータイル ※損傷箇所修繕 (撤去・張替)	石綿ケイ酸カルシウム板 ㊦6 天 井 撤 去 ; 成型吸音板のみ 木毛板 ㊦25 見出し EP (H型アルジヨナー付) 一部 FX型吸音板 イーティール 貼リ B-202	2.300	○ ₂₊	木部 OP 棚 スクリーン ハニーウオール ビニールカーテン
器具庫	モルタルコテ押エ		モルタルコテ押エ ※東側器具庫西面CM2塗修繕	コンクリート素地		○ ₂₊	木部 OP
化粧室	モルタルコテ押エ エンビ系タイル ㊦5 ㊦2 床改修 アスベストみなし含有		100角カラータイル ※損傷箇所修繕 (撤去・張替)	ジフトーン ㊦9 天井撤去 アスベストみなし含有	2.300	○ ₂₊	木部 OP 床下化粧マホル 450×450 (7/8)
便 所	25角磁器モザイクタイル貼		同 上 ※損傷箇所修繕 (撤去・張替)	同 上 天井撤去 アスベストみなし含有	2.300	○ ₂₊	木部 OP 便所 スクリーン
階段室	モルタルコテ押エ エンビ系タイル ㊦5 ㊦2 床改修 アスベストみなし含有	ビニールソフト巾木	モルタルコテ押エ EPスリ 塗替 EP塗装	同 上			木部 OP 手すり ビニールハンズル ㊦60
トレーニング室	均しモルタル ㊦20 多層弾性塗床 ㊦18	木製 H=100 CL	下部 米松貼緑甲板 ㊦15 上部 有孔磁合板 ㊦6 EPスリ (寒冷沙裏貼) グラスアルミ ㊦50 充填 天 井 撤 去 ; 成型吸音板のみ 木毛板 ㊦25 見出し EP (H型アルジヨナー付) 一部 FX型吸音板 イーティール 貼リ B-202				木部 CL 鉄部 OP カテナBOX ステンレスカーテンレール (サッシ)
倉 庫	モルタルコテ押エ		コンクリート素地	コンクリート素地		○ ₁₊	

LC : ポリウレタン塗料 3 ㊦
CL : クリヤーラッカー 2 ㊦

高 14.4m
壁名札取付場所は平面図参照

※特記事項



株式会社 かめお設計
KAMEO ARCHITECTURAL OFFICE

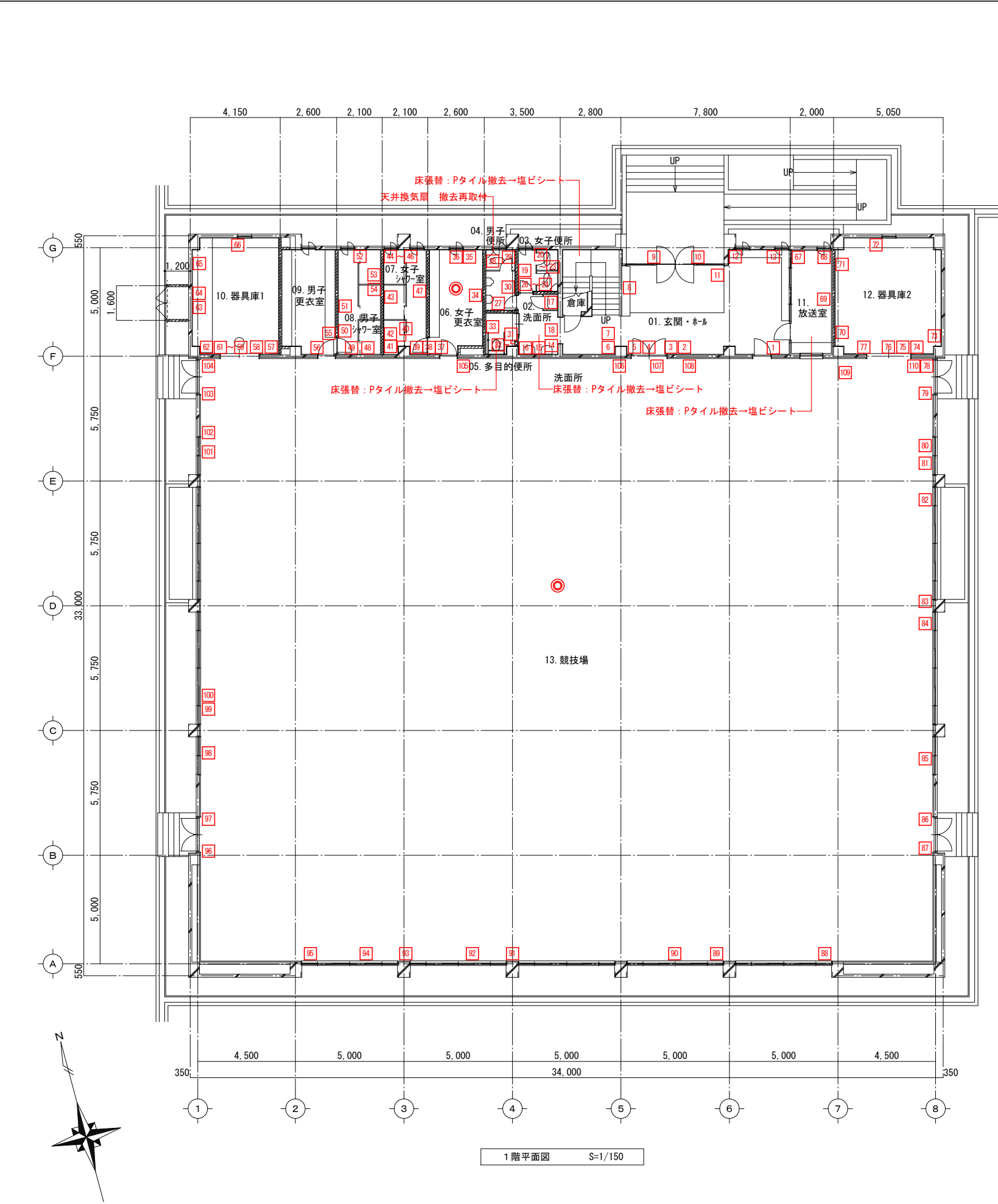
DRAWN BY CHECKED BY DATE
高知市一ツ橋町2丁目5-3番地2 PHONE 088-822-0597 FAX 088-822-0553
一級建築士事務所 (高知) 登録第51号 一級建築士登録第78574号 亀尾 明宏

工事名 香我美トレーニングセンター非構造部材耐震化工事

図面名 仕上表

NO A-12

SCALE



N0	室名	部位	不具合内容	補修記号
1	01. 玄関・ホール	壁	ひび割れ 巾0.3mm×1.1m	A
2		時計	落下防止措置無	C
3		壁	ひび割れ 巾0.4mm×0.7m	A
4		壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.65m	I
5		壁	ひび割れ 巾0.4mm×0.65m	A
6		壁	ひび割れ 巾0.3mm×0.4m	A
7		壁	モルタル浮き 0.15m×0.4m	B
8		設備	靴箱固定不良	C
9		建具	ドアクロージャー 破損	F
10		建具	フローアヒンジビス緩み・ぐらつき	F
11	02. 洗面所	框	上がり框（石材）割れ	I
12		壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.1m	I
13		壁	ひび割れ 巾0.4mm×0.1m	A
14		壁	タイル浮き 30枚	D
15	03. 女子便所	壁	タイルひび割れ 26枚	D
16		壁	タイル浮き 10枚	D
17		壁	タイルひび割れ 8枚	D
18		設備	ロッカー固定無	C
19	04. 男子便所	壁	タイル浮き 8枚	D
20		壁	タイル欠損 9枚	D
21		壁	タイル浮き 10枚	D
22		壁	タイル欠損 6枚	D
23	05. 多目的便所	壁	タイル浮き 8枚	D
24		壁	タイル欠損 7枚	D
25		壁	タイル欠損 11枚	D
26		建具	戸当たり割れ	I
27	06. 女子更衣室	壁	タイル浮き 6枚	D
28		壁	タイル浮き 30枚	D
29		壁	タイル浮き 15枚	D
30		壁	タイル浮き 15枚	D
31	07. 女子シャワー室	壁	タイル浮き 10枚	D
32		壁	タイル浮き 10枚	D
33		壁	タイル浮き 5枚	D
34		天井	天井材垂れ、ビス不足多数	E
35	08. 男子更衣室	壁	ひび割れ 巾0.3mm×1.1m	A
36		壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.7m	I
37		壁	ひび割れ 巾0.3mm×0.4m	A
38		壁	タイル欠損 1枚	D
39	09. 男子更衣室	壁	タイル浮き 5枚	D
40		壁	タイル浮き 10枚	D
41		壁	タイル浮き 15枚	D
42		壁	タイルひび割れ 10枚	D
43	10. 器具庫1	壁	タイル浮き 10枚	D
44		壁	タイルひび割れ 13枚	D
45		サッシ	建具枠ビス無	F
46		壁	タイル浮き 20枚	D
47	11. 放送室	壁	タイル浮き 10枚	D
48		壁	タイル浮き 8枚	D
49		壁	タイル欠損 15枚	D
50		壁	タイル浮き 5枚	D
51	12. 器具庫2	壁	タイル欠損 6枚	D
52		壁	タイル浮き 5枚	D
53		壁	タイル浮き 30枚	D
54		壁	タイル欠損 7枚	D
55	13. 競技場	壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.4m	I
56		壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.2m	I

N0	室名	部位	不具合内容	補修記号
57	10. 器具庫1	建具	ドアレール緩み	I
58		壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.8m	I
59		壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.8m	I
60		建具	ドアレール破損、ゆがみ	I
61		壁	ひび割れ 巾0.25mm×1.35m	I
62		壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.7m	I
63		壁	漏水ひび割れ 巾0.2mm×2.3m	I
64		壁	ひび割れ 巾0.3mm×1.3m	A
65		設備	棚上部に重量物	I
66		壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.5m	I
67	11. 放送室	設備	ロッカー固定無	C
68		設備	棚固定無	C
69	12. 器具庫2	設備	黒板固定不良	C
70		壁	ひび割れ 巾1.7mm×8.5m (CB)	J
71		壁	ひび割れ 巾0.45mm×2.75m (CB)	J
72		壁	漏水ひび割れ 巾1.1mm×1.9m	A
73		壁	漏水ひび割れ 巾0.2mm×1.6m	I
74		壁	ひび割れ 巾0.25mm×1.4m	I
75		壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.8m	I
76		建具	ドアレール緩み	I
77		壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.8m	I
78	13. 競技場	設備	防球ネット ビス緩み	G
79		建具	ドアクロージャー取付無	F
80		建具	格子 ビス無	F
81		建具	外れ止め全て無	F
82		建具	格子 ビス緩み	F
83		時計	落下防止措置無	C
84		建具	格子 ビス無	F
85		建具	格子 ビス無	F
86		建具	ドアクロージャー破損	F
87		建具	ドアクロージャー破損	F
88		建具	格子 ビス無	F
89		建具	格子 ビス無	F
90		サッシ	建具枠ビス緩み	F
91		壁	ベニヤボード剥がれ	E
92		建具	格子 ビス無	F
93		壁	ベニヤボード剥がれ	E
94		建具	格子 ビス無	F
95		壁	有孔ボード破損	E
96		建具	ドアクロージャー破損	F
97		建具	ドアクロージャー取付無	F
98		建具	格子 ビス緩み	F
99		建具	格子 ビス無	F
100		建具	網戸外れ止め無	F
101		建具	格子 ビス緩み	F
102		壁	ベニヤボード剥がれ	E
103		建具	ドアクロージャー破損	F
104		建具	ドアクロージャー取付無	F
105		照明	照明S/Wぐらつき (天井照明)	H
106		壁	ベニヤボード剥がれ	E
107		建具	フランス落とし破損	F
108		壁	ベニヤボード剥がれ	E
109		床	フローリング破損	E
110		建具	ドアクロージャー破損	F

※12. 器具庫2のひび割れ (70, 71) はCM2塗装 (面全体) とする

不具合状態	補修内容	補修記号	不具合状態	補修内容	補修記号
ひび割れ	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	A	建具金物破損・建付不良	補修・清掃	F
浮き	注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	B	家具破損	補修	G
棚・ロッカー・時計等	固定金物新設 (ガラスには飛散防止フィルム張り)	C	設備機器固定不良	補修	H
タイルひび割れ・浮き・欠損	タイル撤去→張替	D	既存のまま・移動		I
床・壁・天井仕上劣化・破損	補修	E	ひび割れ	CM2で面塗装	J

※特記事項

- 凡例
● 室内空気中の化学物質濃度測定箇所



株式会社 かめお設計

DRAWN BY

CHECKED BY

DATE

高知市一ツ橋町2丁目5-3番地2

PHONE 088-822-0597 FAX 088-822-0553

亀尾 明宏

工事名

香我美トレーニングセンター非構造部材耐震化工事

図面名

1階改修平面図

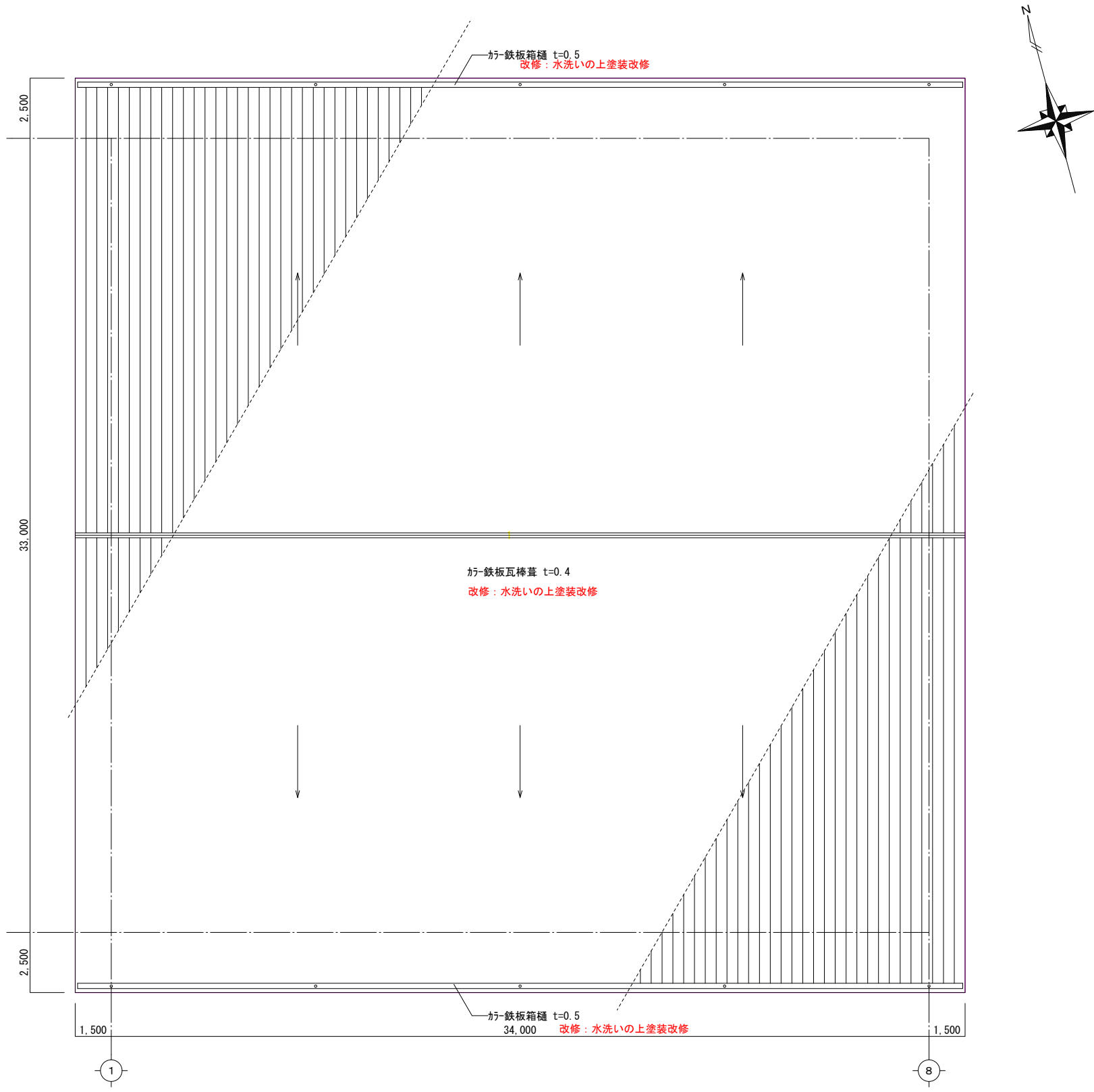
NO

A-13

SCALE

1/150

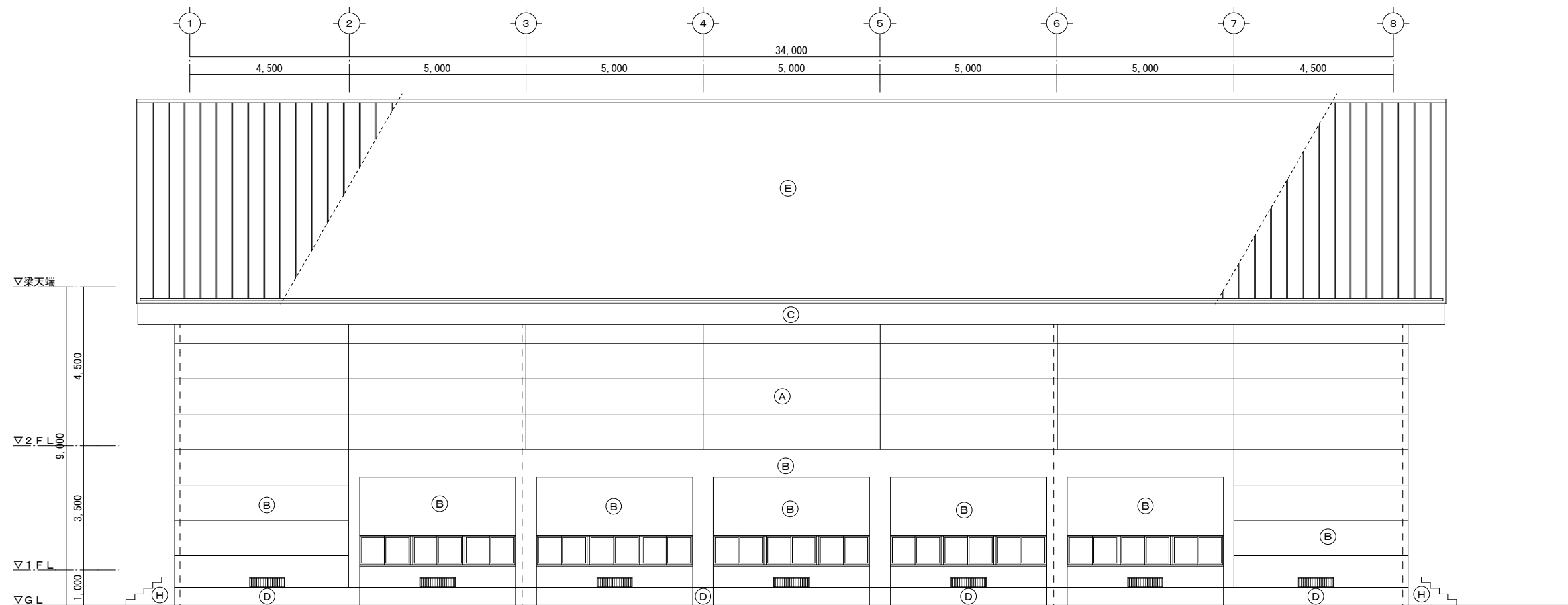
不具合状態	補修内容	補修 記号
ひび割れ	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	A
浮き	注入口付アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法	B
棚・ロッカー ・時計等	固定金物新設 (ガラスには飛散防止フィルム張り)	C
タイルひび割れ ・浮き・欠損	タイル撤去→張替	D
床・壁・天井仕上 (下地)劣化・損傷	補修	E
建具金物破損 ・建付不良	補修・清掃	F
家具破損	補修	G
設備機器固定不良	補修	H
	既存のまま・移動	I



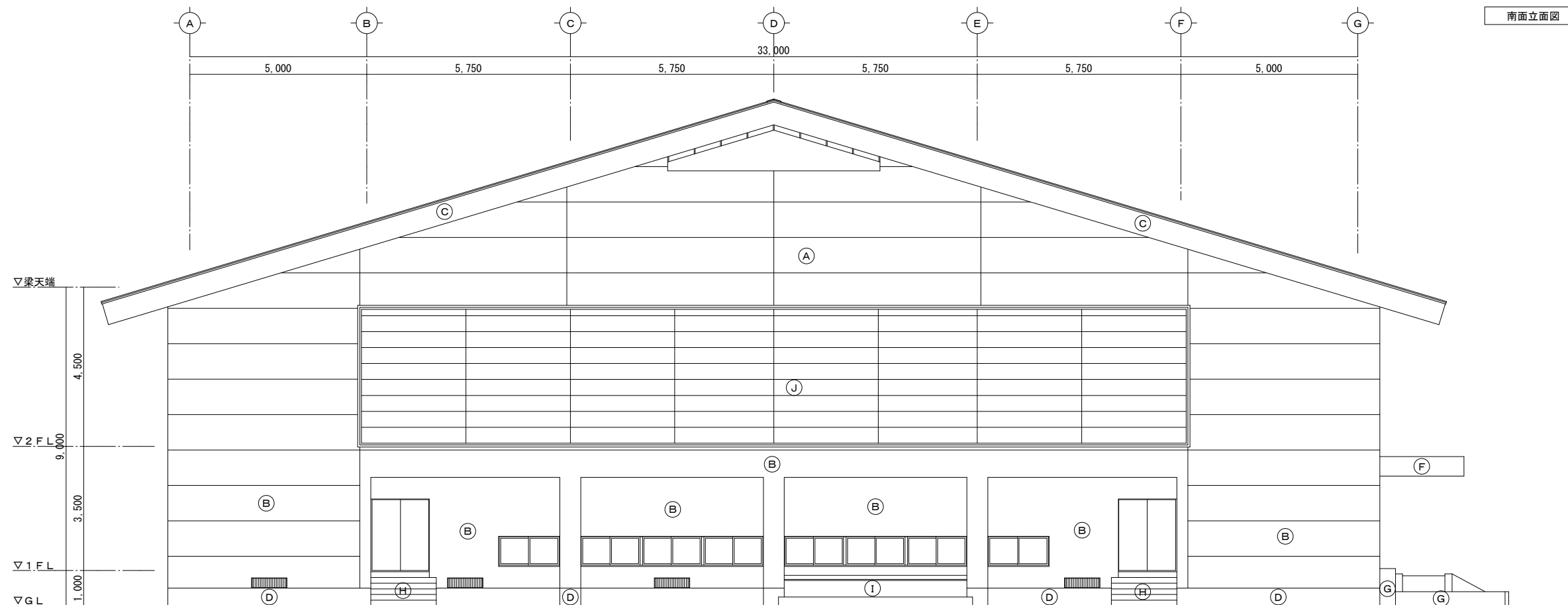
屋根伏図 1/150

屋根：塗装改修 ※
耐候性塗料 DP 一級

特記仕様
塗装改修は吹付でなく、ローラーでおこない周辺に塗装材が
飛ばないように配慮する



南面立面図 S=1/100



東面立面図 S=1/100

(A)	スパンクリート下地 吹付タイル	(E)	カラー鉄板瓦棒葺き t=0.4	(I)	防水モルタルコテ押え
(B)	コンクリート打放し下地 吹付タイル	(F)	耐候性銅板 t=2.3 ウェザーコート処理プレバレン吹付	(J)	防火サイディング t=16
(C)	ALC t=50下地 吹付タイル	(G)	100角磁器質タイル	(K)	C B下地 吹付タイル
(D)	コンクリート打放し	(H)	モルタルコテ押え	---	縦樋: VP管100φ

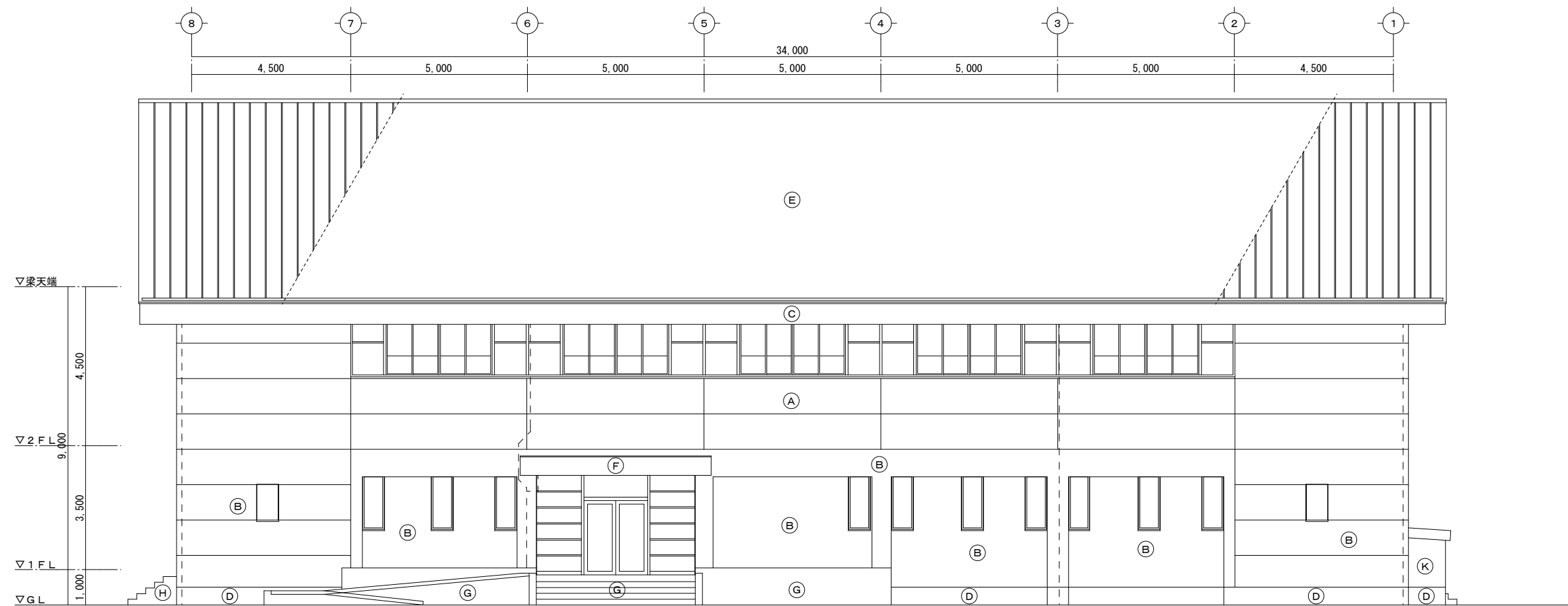
(A) (B) 塗装改修

アスベスト含有仕上塗材撤去 泡噴出・集塵装置付き湿式
ディスク・ライン・ケルン工法同等工法

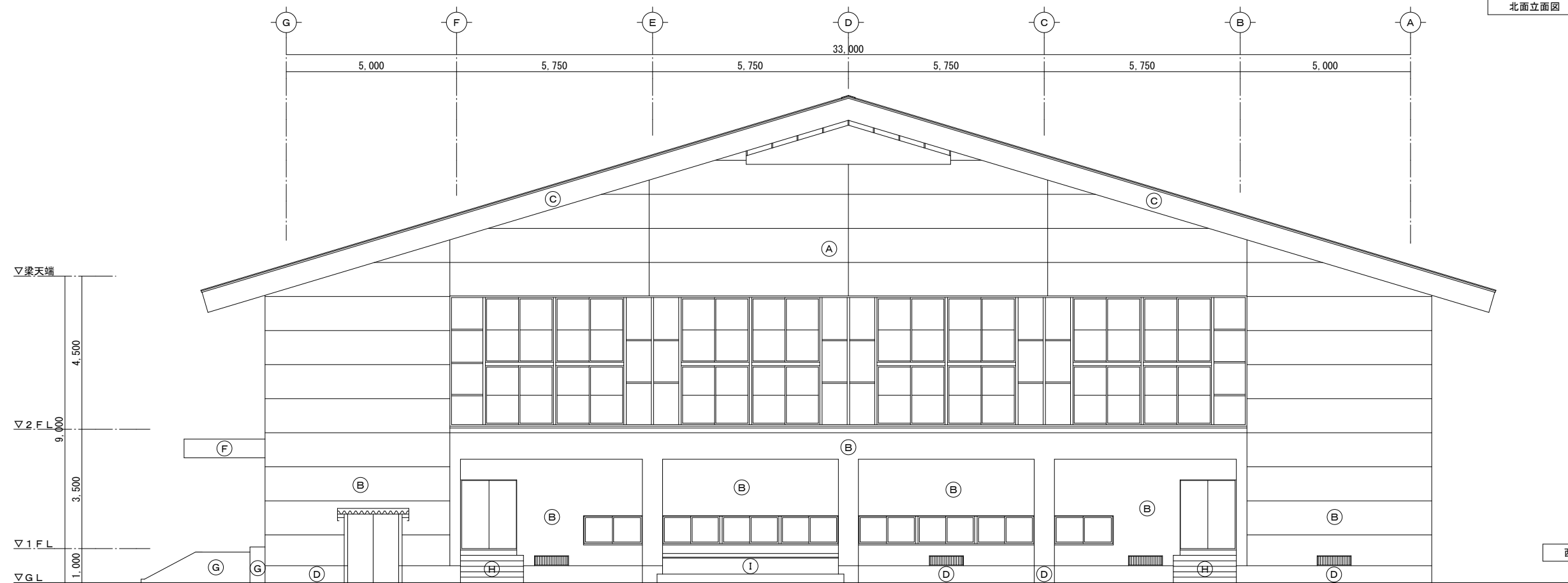
素地こしらえ: CM2

塗装: 外壁複層塗材E

株式会社 かめお設計 KAMEO ARCHITECTURAL OFFICE		高知市一ツ橋町2丁目53番地2 一級建築士事務所(高知)登録第51号 一級建築士登録第78574号 亀尾 明宏	DRAWN BY: CHECKED BY: DATE:
工事名	香我美トレーニングセンター非構造部材耐震化工事		NO A-16
図面名	立面図(1)既存		SCALE 1/150



北面立面图 S=1/100



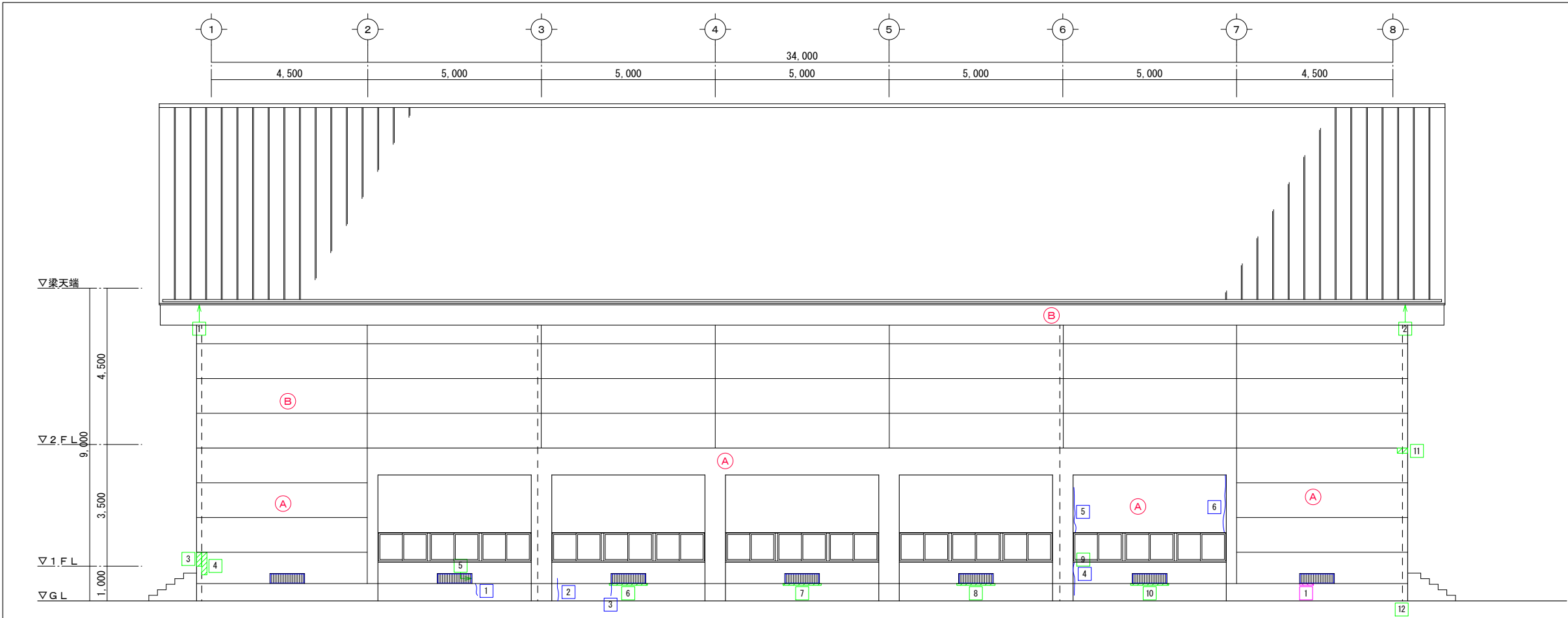
西面立面图 S=1/100

(A)	スパンクリート下地 吹付タイル	(E)	カラー鉄板瓦棒葺き t=0.4	(I)	防水モルタルコテ押え
(B)	コンクリート打放し下地 吹付タイル	(F)	耐候性銅板 t=2.3 ウェザーコート処理プレバレン吹付	(J)	防火サイディング t=16
(C)	ALC t=50下地 吹付タイル	(G)	100角磁器質タイル	(K)	C B下地 吹付タイル
(D)	コンクリート打放し	(H)	モルタルコテ押え	---	縦樋: VP管100φ

(A) (B) 塗装改修

アスベスト含有仕上塗材撤去 泡噴出・集塵装置付き湿式
ディスク・ライン・ブレード工法同等工法
素地こしらえ: CM2
塗装: 外壁複層塗材E

	DRAWN BY	CHECKED BY	DATE
	株式会社 かめお設計 KAMEO ARCHITECTURAL OFFICE 高知市一ツ橋町2丁目53番地2 PHONE 088-822-0597 FAX 088-822-0553 一級建築士事務所(高知)登録第51号 一級建築士登録第78574号 亀尾 明宏		
工事名	香我美トレーニングセンター非構造部材耐震化工事		
図面名	立面図(2) 既存		
	NO	A-17	
	SCALE	1/150	



【南面】			
ひび割れ			
NO	部位	不具合内容	補修記号
1	壁	ひび割れ 巾0.25mm×0.35m	a
2	壁	ひび割れ 巾0.25mm×0.65m	a
3	壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.35m	a
4	壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.95m	a
5	壁	ひび割れ 巾0.2mm×1.3m	a
6	壁	ひび割れ 巾0.2mm×1.7m	a

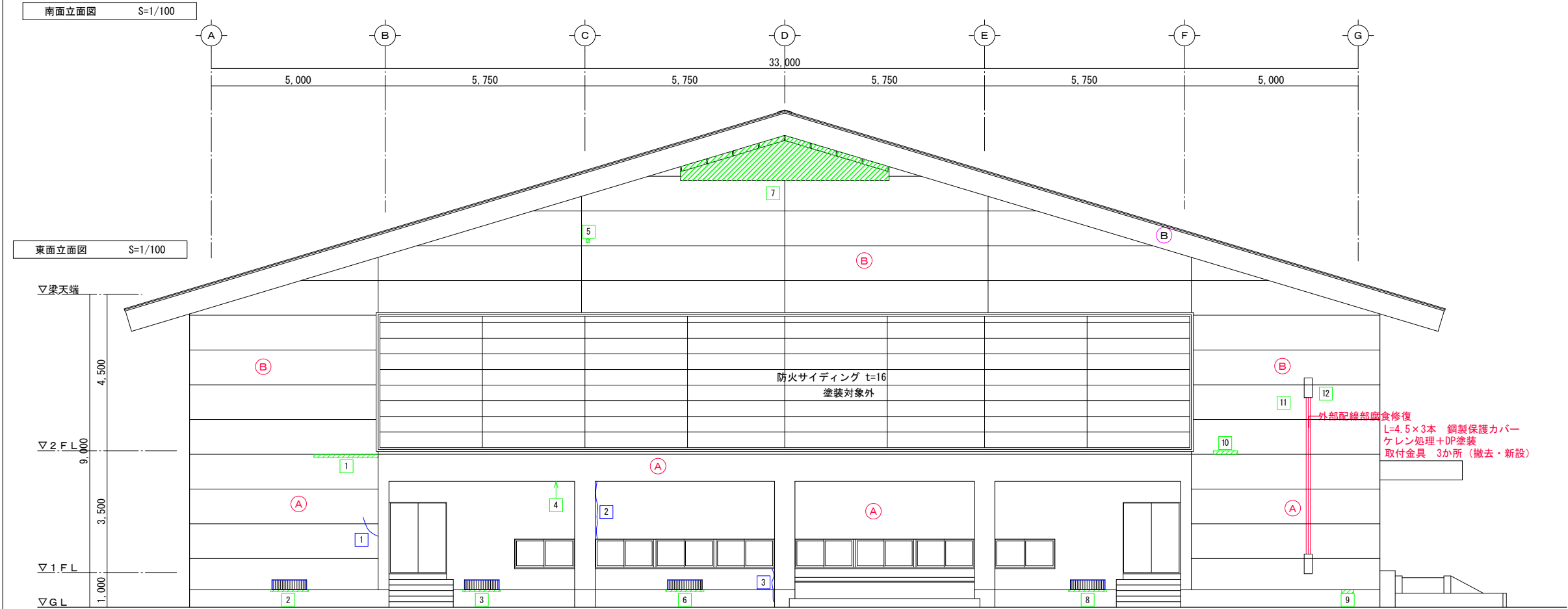
浮き			
NO	部位	不具合内容	補修記号
1	壁	モルタル浮き 0.4m×0.15m	c

爆裂・欠損・その他			
NO	部位	不具合内容	補修記号
1	樋	樋取付金物欠損	g
2	樋	樋取付金物欠損	g
3	壁	爆裂 0.15m×0.4m	c
4	壁	爆裂 0.15m×0.65m	c
5	壁	爆裂 0.1m×0.1m	c
6	壁	モルタル欠損 1.1m×0.15m	c
7	壁	モルタル欠損 1.1m×0.15m	c
8	壁	モルタル欠損 1.1m×0.15m	c
9	面台	アルミ面台曲がり	i
10	壁	モルタル欠損 1.1m×0.15m	c
11	壁	爆裂 0.3m×0.15m	c
12	樋	樋破損	g

※	---	ひび割れを示す
※		浮きを示す
※		爆裂・欠損・その他を示す

【東面】			
ひび割れ			
NO	部位	不具合内容	補修記号
1	壁	ひび割れ 巾0.25mm×0.7m	a
2	壁	ひび割れ 巾0.2mm×1.95m	a
3	壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.95m	a

爆裂・欠損・その他			
NO	部位	不具合内容	補修記号
1	壁	爆裂 1.85m×0.1m	c
2	壁	モルタル欠損 1.1m×0.15m	c
3	壁	モルタル欠損 1.1m×0.15m	c
4	壁	爆裂 0.6m×0.1m	c
5	壁	爆裂 0.1m×0.1m	c
6	壁	モルタル欠損 1.1m×0.15m	c
7	屋根	矢切部発錆	d
8	壁	モルタル欠損 1.1m×0.15m	c
9	壁	爆裂 0.35m×0.1m	c
10	壁	爆裂 0.7m×0.1m	c
11	スリカ	落下防止措置無	f
12	設備	配管取付金物 外れ	g

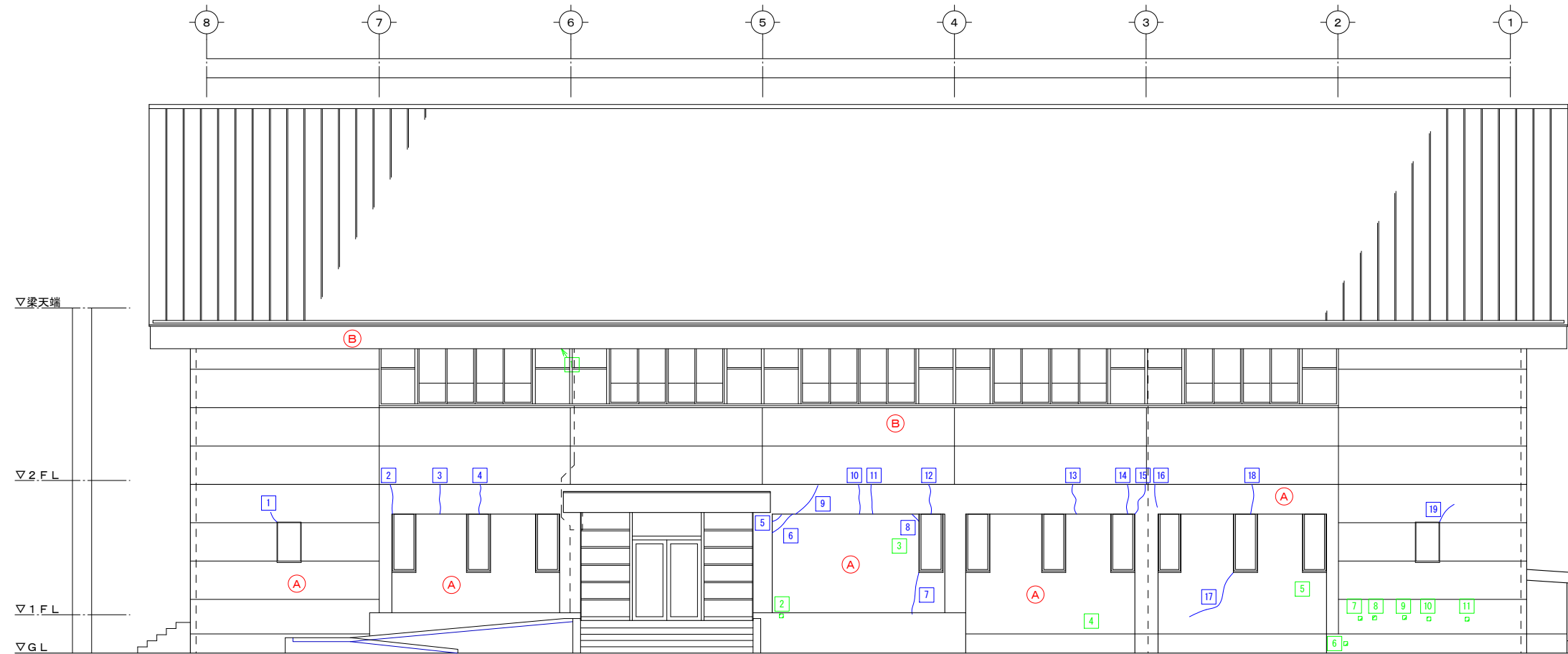


改修：ALC目地シーリング改修
外壁：既存塗装除去（高圧水洗除去；アスベスト撤去）
外壁：外壁塗装塗替
（A）（B） 塗装改修
アスベスト含有仕上塗材撤去 泡噴出・集塵装置付き湿式
アスベスト含有レベルⅢ ディスク・ラインガー・ケレン工法 同等工法
飛散防止剤散布共
素地こしらえ：CM2
塗装：外壁複層塗材E

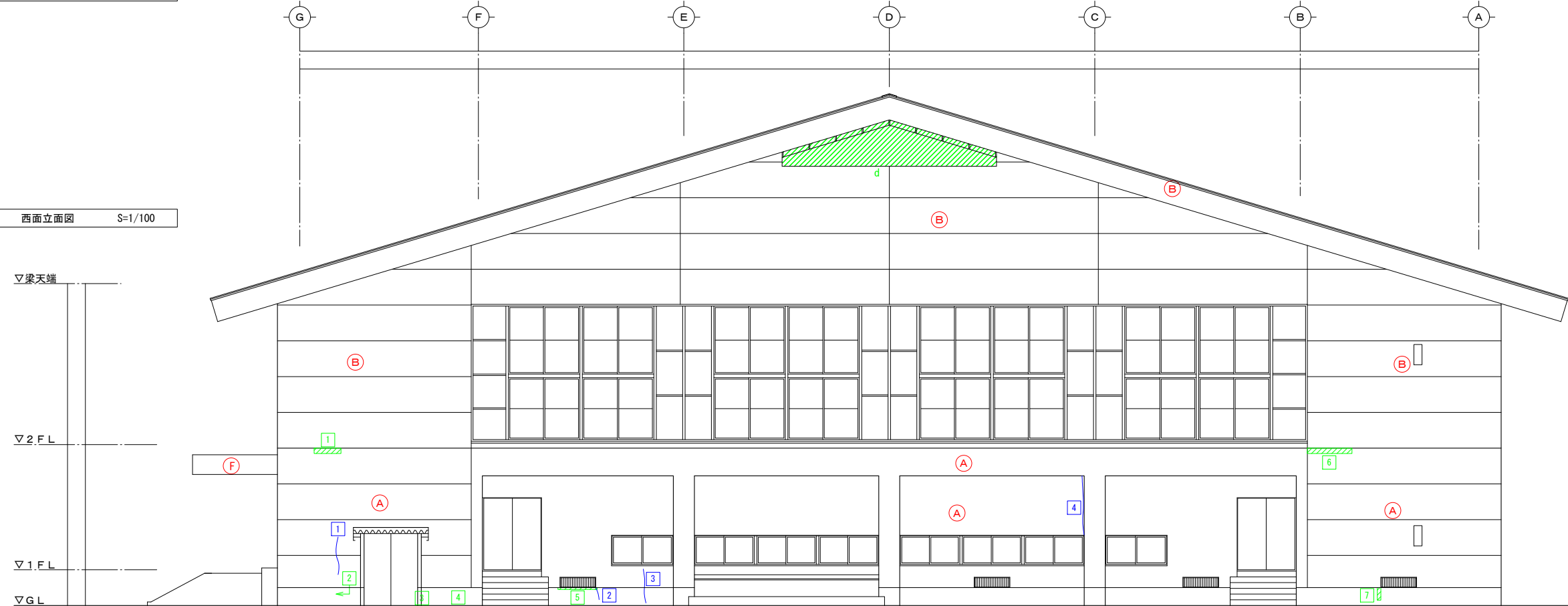
不具合状態	補修内容	補修記号	不具合状態	補修内容	補修記号	不具合状態	補修内容	補修記号
ひび割れ	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	a	金属部発錆	既存撤去	d	樋・樋金物破損	交換	g
浮き	注入口付アンカーピンニング 部分エポキシ樹脂注入工法	b	建具破損	補修	e	設備機器破損	交換・補修	h
爆裂・欠損	鉄筋防錆処理後樹脂モルタル充填	c	固定不足	固定金物新設	f		既存のまま・移動	i

特記仕様
撤去中は周辺にアスベストが飛散しない措置をおこなうこと
吹付塗装対象外箇所は養生をおこなうこと
アスベスト粉じん濃度測定は敷地境界4点、作業中3点
でおこなう
塗装改修は吹付でなく、ローラーでおこない周辺に塗装材が
飛ばないように配慮する

 株式会社 かめお設計 KAMEO ARCHITECTURAL OFFICE	DRAWN BY:	CHECKED BY:	DATE:
	高知市一ツ橋町2丁目5-3番地2	PHONE 088-822-0597 FAX 088-822-0553	
	一級建築士事務所（高知）登録第51号 一級建築士登録第78574号	亀尾 明宏	
工事名	香我美トレーニングセンター非構造部材耐震化工事		
図面名	立面図（1）改修		
	NO	A-18	
	SCALE	1/150	



北面立面図 S=1/100



西面立面図 S=1/100

不具合状態	補修内容	補修記号	不具合状態	補修内容	補修記号	不具合状態	補修内容	補修記号
ひび割れ	自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	a	金属部発錆	既存撤去	d	樋・樋金物破損	交換	g
浮き	注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	b	建具破損	補修	e	設備機器破損	交換・補修	h
爆裂・欠損	鉄筋防錆処理後樹脂モルタル充填	c	固定不足	固定金物新設	f	破損	既存のまま	i

特記仕様

撤去中は周辺にアスベストが飛散しない措置をおこなうこと
吹付塗装対象外箇所は養生をおこなうこと
アスベスト粉じん濃度測定は敷地境界4点、作業中3点でおこなう
塗装改修は吹付でなく、ローラーでおこない周辺に塗装材が飛ばないように配慮する

【北面】			
ひび割れ			
NO	部位	不具合内容	補修記号
1	壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.3m	a
2	壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.9m	a
3	壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.9m	a
4	壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.9m	a
5	壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.3m	a
6	壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.8m	a
7	壁	ひび割れ 巾0.25mm×1.1m	a
8	壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.25m	a
9	壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.95m	a
10	壁	ひび割れ 巾0.3mm×0.9m	a
11	壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.9m	a
12	壁	ひび割れ 巾0.25mm×0.9m	a
13	壁	ひび割れ 巾0.25mm×0.9m	a
14	壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.9m	a
15	壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.9m	a
16	壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.6m	a
17	壁	ひび割れ 巾0.25mm×1.75m	a
18	壁	ひび割れ 巾0.25mm×0.9m	a
19	壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.6m	a

爆裂・欠損・その他			
NO	部位	不具合内容	補修記号
1	樋	樋金物破損	g
2	壁	爆裂 0.1m×0.1m	c
3	設備	換気カバー変形	l
4	設備	物置固定無	f
5	看板	看板 固定不足	i
6	壁	爆裂 0.1m×0.1m	c
7	壁	爆裂 0.1m×0.1m	c
8	壁	爆裂 0.1m×0.1m	c
9	壁	爆裂 0.1m×0.1m	c
10	壁	爆裂 0.1m×0.1m	c
11	壁	爆裂 0.1m×0.1m	c
11	壁	表面ガラリ目隠しパネル錆多数	d

■	---	ひび割れを示す
■	■	浮きを示す
■	■	爆裂・欠損・その他を示す

【西面】			
ひび割れ			
NO	部位	不具合内容	補修記号
1	壁	ひび割れ 巾0.2mm×1.05m	a
2	壁	ひび割れ 巾0.25mm×0.35m	a
3	壁	ひび割れ 巾0.2mm×0.95m	a
4	壁	ひび割れ 巾0.3mm×1.95m	a

爆裂・欠損・その他			
NO	部位	不具合内容	補修記号
1	壁	爆裂 0.75m×0.15m	c
2	壁	爆裂 0.3m×0.3m	c
3	壁	セパレータ跡 欠損	c
4	壁	セパレータ跡 欠損	c
5	壁	モルタル欠損 1.1m×0.15m	c
6	壁	爆裂 1.25m×0.15m	c
7	壁	爆裂 0.1m×0.35m	c

改修：ALC目地シーリング改修
外壁：既存塗装除去（高圧水洗除去；アスベスト撤去）
外壁：外壁塗装塗替
（A）（B） 塗装改修
アスベスト含有仕上塗材撤去
アスベスト含有レベルⅢ
泡噴出・集塵装置付き湿式
ディスクライナー工法 同等工法
飛散防止剤散布共
素地こしらえ：CM2
塗装：外壁複層塗材E



株式会社 かめお設計
KAMEO ARCHITECTURAL OFFICE

DRAWN BY:

CHECKED BY:

DATE:

高知市一ツ橋町2丁目53番地2
一級建築士事務所（高知）登録第51号 一級建築士登録第78574号

PHONE 088-822-0597 FAX 088-822-0553
亀尾 明宏

工事名

香我美トレーニングセンター非構造部材耐震化工事

NO

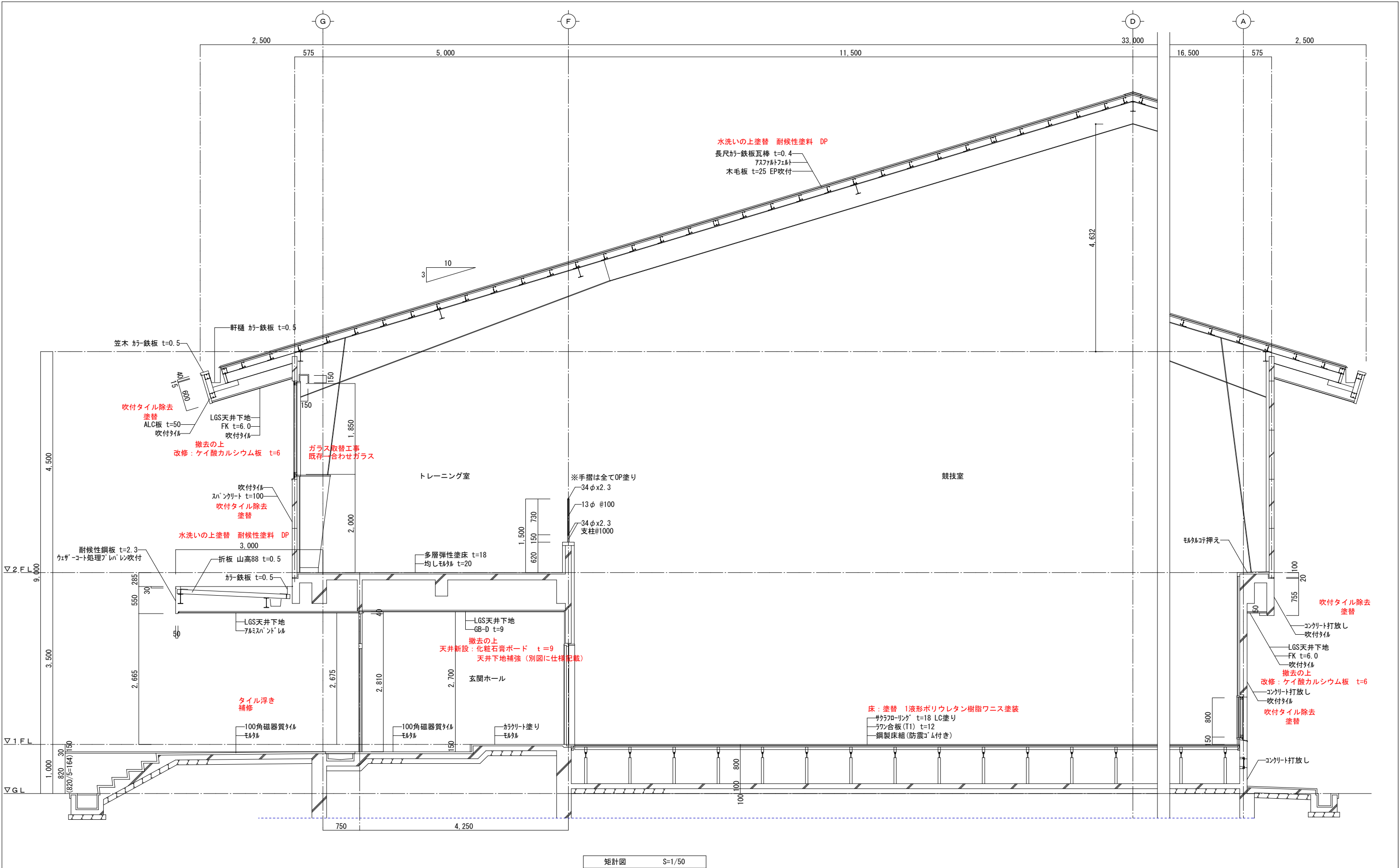
A-19

図面名

改修立面図（2）

SCALE

1/150

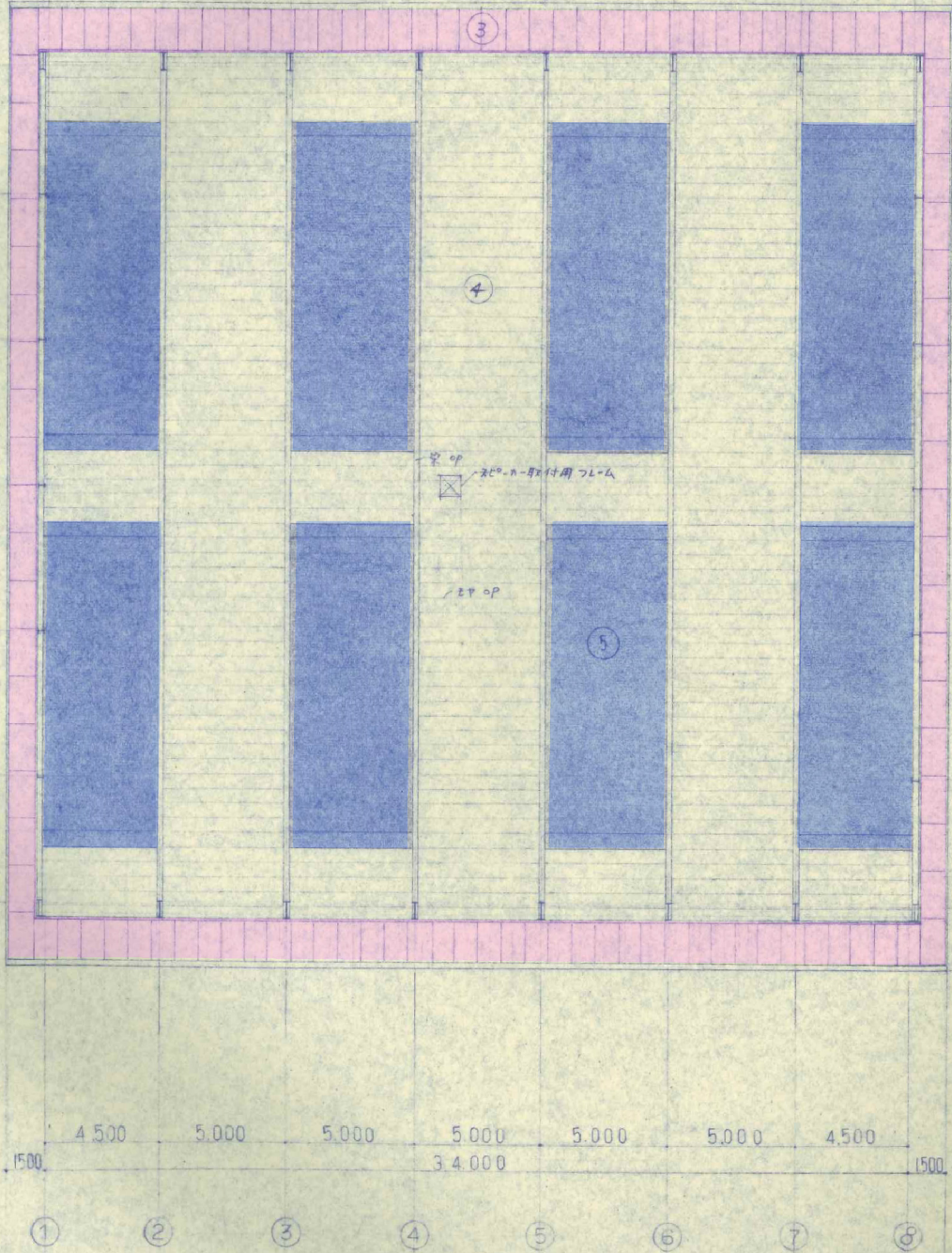
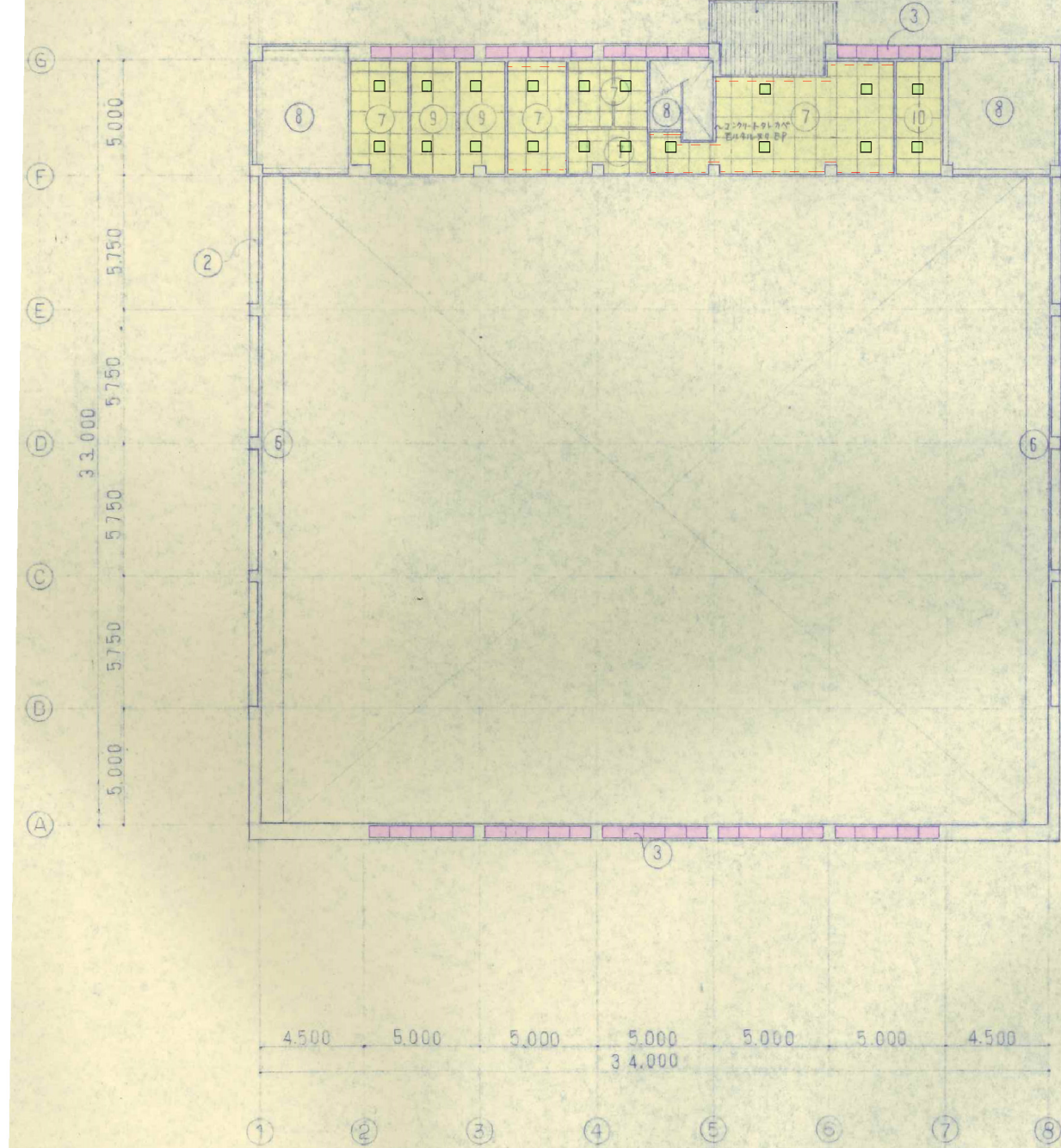


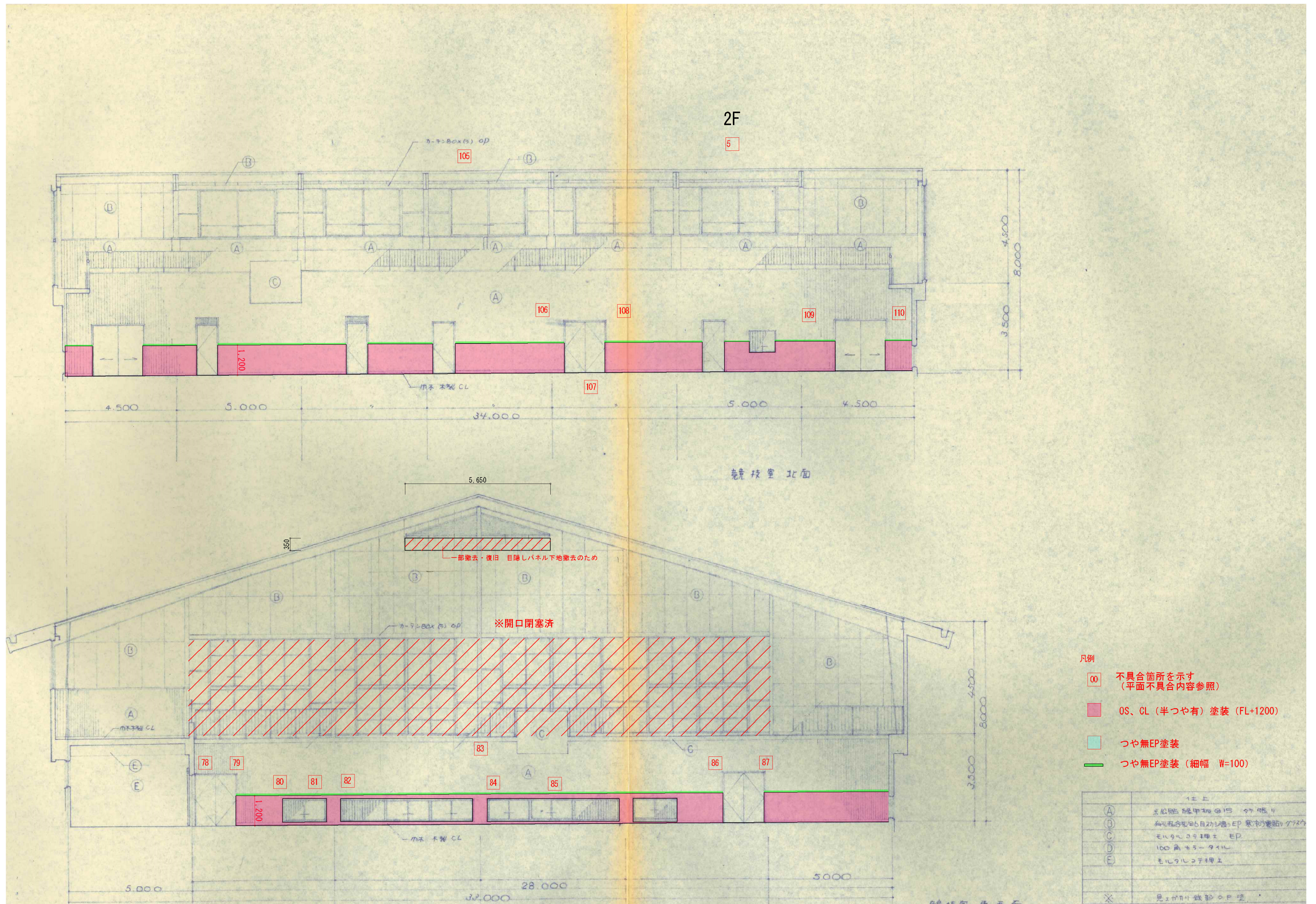
矩計図 S=1/50

※特記事項	 株式会社 かもえ設計 KAMEO ARCHITECTURAL OFFICE	DRAWN BY 高知市一ツ橋町2丁目5-3番地2 一級建築士事務所(高知) 登録第51号	CHECKED BY PHONE 088-822-0597 FAX 088-822-0553 亀尾 明宏	DATE	工事名 香我美トレーニングセンター非構造部材耐震化工事	NO A-20
					図面名 矩計図	SCALE 1/50

凡例	撤去	新設
	軒裏：既存仕上撤去 ケイ酸カルシウム板t=6	軒裏：新設 ケイ酸カルシウム板t=6 塗装：つや有合成エマルジョンペイントEPG
	既存吸音材：撤去（鉄骨下地共）	復旧なし
		天井点検口設置箇所
	既存天井撤去 化粧石膏ボード t=9.0) ケイ酸カルシウム板 t=6 有孔シナベニア t=6 寒冷紗張	天井新設（下地別途補強） 化粧石膏ボード t=9.0) ケイ酸カルシウム板 t=6 塗装：つや有合成エマルジョンペイントEPG 吸音用あなあき石膏ボード t=9.5 塗装：つや有合成エマルジョンペイントEPG

N 0	
①	アルミスパンドレル（カラー）
②	コンクリート素地吹付タイル
③	ケイ酸カルシウム板 6mm厚貼付タイル
④	木柵板 厚さ25mmアルミジョイント付
⑤	インディケル 貼付 8202
⑥	モルタル下地 E.P
⑦	コンクリート素地 吹付
⑧	コンクリート素地
⑨	化粧ケイ酸カルシウム板 6mm厚貼付
⑩	有孔シナベニア 厚さ25mmアルミジョイント付





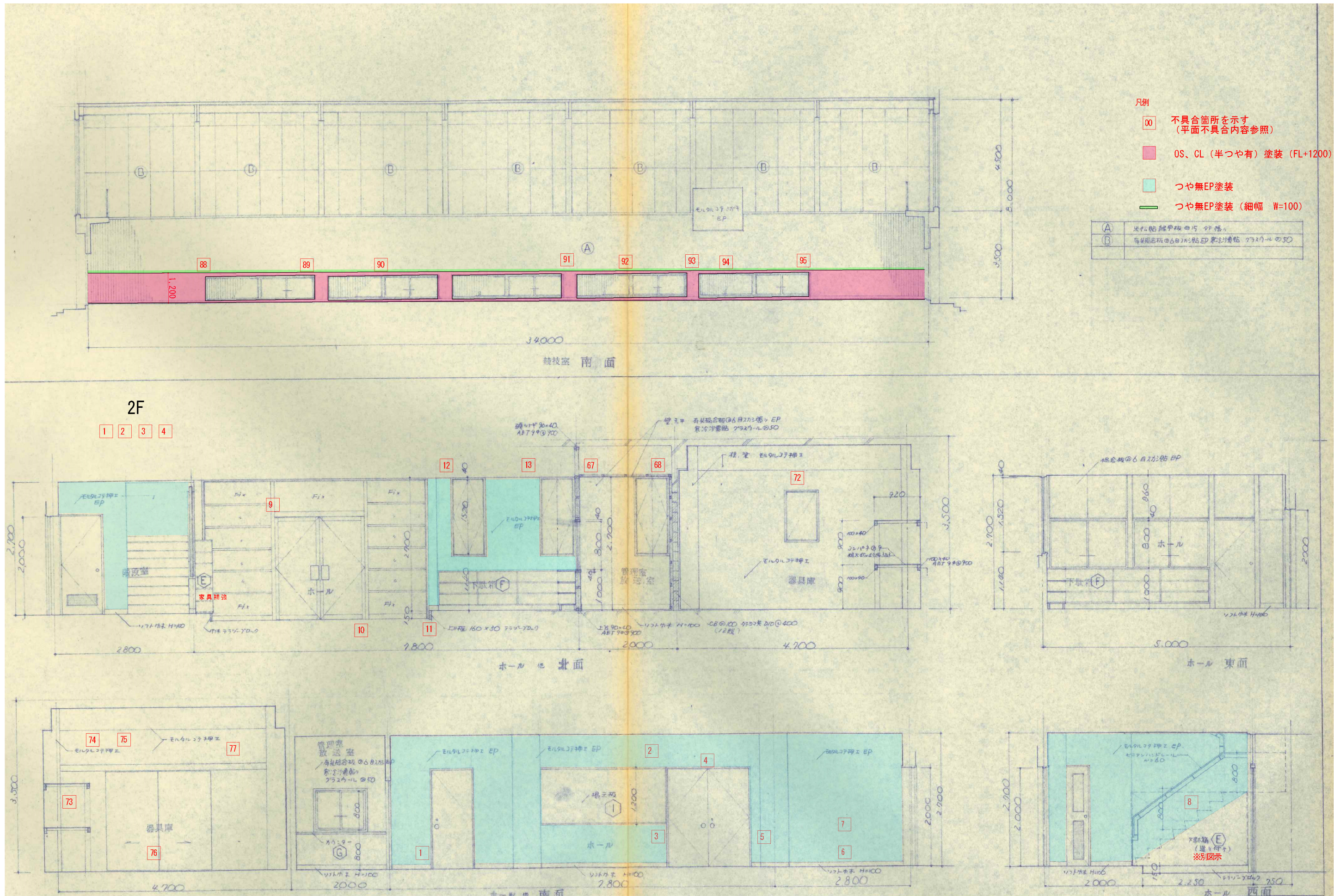
※特記事項

株式会社 かめお設計
KAMBO ARCHITECTURAL OFFICE

DRAWN BY: 亀尾 明宏
CHECKED BY:
DATE:
高知市一ツ橋町2丁目53番地2 PHONE 088-822-0597 FAX 088-822-0553
一級建築士事務所(高知)登録第51号 一級建築士登録第78574号

工事名 香我美トレーニングセンター非構造部材耐震化工事
図面名 改修展開図(1)

NO A-22
SCALE



※特記事項



株式会社 かめお設計
K&M ARCHITECTURAL OFFICE

DRAWN BY

CHECKED BY

DATE

高知市一ツ橋町2丁目53番地2 PHONE 088-822-0597 FAX 088-822-0553
一級建築士事務所 (高知) 登録第51号 一級建築士登録第78574号 亀尾 明宏

工事名

香我美トレーニングセンター非構造部材耐震化工事

図面名

改修展開図 (2)

NO

A-23

SCALE

